

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業(南区)			シート番号	215-017
担当部署名	南区役所	局	南保健福祉総合センター	部	南保健センター
				課	評価責任者(課長名)
					福間

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法・歯科口腔保健の推進に関する法律			
	4	関連計画	健康さかい21・歯科口腔保健計画			
5	事業実施の経緯	昭和58年の旧老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。平成12年の組織改正において、1保健所、8保健センターとなってからも各区の区民まつりと同時開催し、幅広い年齢層の市民を対象とした健康づくりの啓発の場として実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	南区民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	南区民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している「健康広場」も中止している。 地域で健康づくりに係る活動を行っている自主活動グループとの協働事業として、多くの来場者が見込まれる南区ふれあいまつりと同時に「健康広場」を開催する。 各グループの代表メンバーで構成される「南区健康づくり推進委員会」を組織し、事業内容に係る検討等を行い、「食育」「がん検診受診啓発」「8020運動の推進」「いのちの大切さ」「自主活動グループ活動発表会」「酒害啓発」「薬物乱用防止」「禁煙」「健康チェック」の多岐にわたるテーマのブースを設け実施している。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		南区健康広場実行委員会					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	650	645	648	648	648	648	648
	負担金	千円	650	645	648	648	648	648	648
	主な事業費内訳	千円							
		千円							
		千円							
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他(堺市民健康生きがいづくり基金)	千円	600	600	600	600	600	600	600
	一般財源	千円	50	45	48	48	48	48	48
12	人件費 (b)	千円	3,280	3,280	3,280	3,280	3,240	3,240	3,280
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,930	3,925	3,928	3,928	3,888	3,888	3,928

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(南区)	シート番号	215-017
-------	-----------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>地域で健康づくりに係る活動を行っている自主活動グループとの協働事業として、多くの来場者が見込まれる南区ふれあいまつりと同時に開催した。各グループの代表メンバーで構成される「南区健康づくり推進委員会」を組織し、事業内容に係る検討等を行い、「食育」「がん検診受診啓発」「8020運動の推進」「いのちの大切さ」「自主活動グループ活動発表会」「酒害啓発」「薬物乱用防止」「禁煙」「健康チェック」の多岐にわたるテーマのブースを設け実施した。</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		参加者数	人	目標値	700	700	700	700
				実績値	1,011	1,411	1,353	
				達成率	144%	202%	193%	
	評価			大変良い	大変良い	大変良い		
	算出方法・設定根拠など		おおむね各ブース100名程度で設定している。					
	16	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		催しブース数	箇所	目標値	8	8	8	8
				実績値	9	8	7	
達成率				113%	100%	88%		
評価	良い			良い	普通			
算出方法・設定根拠など		「食育」「健康チェック」「8020運動推進」「酒害啓発」など健康啓発内容に合わせて8ブースしている。						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	参加者数		1,011	1,411	1,353
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,925	3,928	3,888
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	3,882	2,784	2,874
	備考(算出についての説明等)					
18	①	催しブース数		9	8	7
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,925	3,928	3,888
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	436,111	491,000	555,429
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>区民まつりと併催することにより、多数の参加人数が見込まれ、広く区民に健康づくりについて啓発できる機会となっている。</p> <p>区民自ら主体的に健康づくりを推進するため、自主活動グループが啓発活動を担っている。準備会議から積極的な姿勢が見られ、自ら健康づくりを推進しようという意欲がみられる。日頃から、常に区民とともに健康づくりを推進する取組が反映されていると考える。</p>
----	---

- 【分析のチェックポイント】**

 - 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(南区)	シート番号	215-017
-------	-----------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 →

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 大勢の区民が参加するイベントで、健康づくりを意識しない年齢層や対象にも、情報提供や啓発を行うことができる貴重な場である。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している「健康広場」も中止している。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 健康情報を知る機会が減少し、生活習慣病やがんの罹患・悪化などのリスクが高まる可能性がある。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している「健康広場」も中止している。令和3年度以降は、様々な年代層が多数集まる区民まつりと併設して実施することで、幅広い年齢層に効果的な啓発ができる利点を活かしつつ、感染拡大防止を踏まえて、事業の内容や規模について検討する。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮して事業の実施を検討する。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 大阪市・京都市・神戸市など近隣の政令市が「区民健康まつり」などを開催している。令和3年度以降は新型コロナウイルスの感染拡大防止を踏まえて事業内容・規模等について検討していく必要がある。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見 健康づくりの啓発機会が希薄で健康に関心の低い青壮年層に興味をもってもらいきっかけづくりのために、南区ふれあいまつりと併設して健康チェック、情報提供の場を設置することで、普段の保健センター事業で出会うことの少ない世代に啓発ができる。また、地域の自主グループの代表メンバーで構成される「南区健康づくり推進委員会」との協働により 子どもから高齢者まで興味や関心をもってもらえるよう取り組んでいる。参加者数だけでなく、協働する住民メンバーも自身の健康づくりに対する意識の啓発に有効であると考えられる。			